

第4回全員協議会会議記録

開閉会 日 時	令和2年7月16日（木曜）		午後1時30分 開会
	休憩		
会議場所	役場3階 本会議場		
出席議員 氏名	議長 早苗 豊	議員 寺町 平一	議員 堀切 忠
	議員 常通 直人	議員 鈴木 健充	議員 橋本 和仁
	議員 西尾 一則	議員 中村 和宏	議員 中田智恵子
	議員 柴田 正博	議員 立川 美穂	議員 黒田 栄継
	議員 広瀬 重雄	議員 梶澤 幸治	
	議員 正村紀美子	議員 渡辺洋一郎	
欠席議員 氏名			
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 仲野 裕司	総務係長 佐藤 史彦	主査 上田 瑞紀
『会議に付した事件と会議結果など』			
1 開 会			
議長が開会を告げ、事務局が日程を説明後、協議する。			
2 議 件			
(1) 協議事項			
ア 合同委員会の運営について			資料1
イ 令和元年度芽室町議会モニター会議総括報告書について			資料2
ウ 令和2年度芽室町議会議員研修計画案について			資料3
エ 令和2年度議会モニターについて			資料4
3 その他			
2 議 件 (1) 協議事項			
ア 合同委員会の運営について			資料1
<ul style="list-style-type: none"> ・議長：説明を。 ・事務局長：資料説明。 ・議長：質疑、意見等はあるか。 			
(特に無し)			
<ul style="list-style-type: none"> ・議長：合同委員会の運営についての議論結果として、7/2の結論の通りである。この件についてご承知を。 			

イ 令和元年度芽室町議会モニター会議総括報告書について

資料 2

- ・ 事務局長：資料説明。
- ・ 議長：内容に質疑はあるか。
(質疑無し)
- ・ 議長：意見等はあるか。
(意見無し)
- ・ 議長：この内容で完成、公開としていきたい。

ウ 令和2年度芽室町議会議員研修計画案について

資料 3

- ・ 事務局長：資料説明。
- ・ 議長：この案について、質疑、意見を。
- ・ 広瀬議員：新型コロナウイルスの状況の中で、開催の判断時期ということ、何か月前に想定されるのか、議論は行ったのか。
- ・ 梶澤議員：開催時期について、先行き不透明ではあるが、計画は立てなくてはならないし、実行するという方向での計画。ただ説明にあったように、オンラインでの開催手法も考えなくてはいけない。今後、議運の中で議論をしていきたい。決断については、相手もあることであり、適切に判断していきたい。
- ・ 広瀬議員：議員研修は対策含めて開催できると思うが、一般町民の参集や、フォーラムに関しては最大の配慮をしなければならぬ。慎重になるべきと考えるが。
- ・ 梶澤議員：そのとおり我々も考えた中で、今後検討していきたい。今回、議員からの要望もあつたり、実際に来庁による講演、又はオンラインによる講演も選択肢になる。また、1月予定の研修は、議員だけでなく町民も一緒になった研修としたいが、新型コロナウイルス感染症の状況次第では開催できないこともあることから、都度、判断をしていきたい。
- ・ 議長：眼下の状況は懸念されるが、計画がないと進まない。配慮も必要。今後、研修開催にあたっては、議運で配慮を尽くした中で実行するか、議運に判断をゆだねていただきたい。
(異議無し)
- ・ 議長：当面は、この内容で進めたい。

エ 令和2年度議会モニターについて

資料 4

- ・ 事務局長：資料説明。
- ・ 議長：今年度の運営、配布資料等について質疑はあるか。
(特に質疑無し)
- ・ 議長：特にないようである。意見はどうか。
(意見無し)
- ・ 議長：不確定要素が多い中で、会議開催も不透明であるが、様々手法を使いながら議運で協議を進めていきたい。

3 その他

①合同委員会の運営について

- ・ 広瀬議員：先ほどの合同委員会の運営について確認したいが。
- ・ 議長：よろしい。
- ・ 広瀬議員：議運、全協の意思は分かった。今後であるが、議運で最終決定となろうが、これを会議条例の改正、あるいは運用規則で謳っていくのか。連合審査会の記述はあるが、合同委員会の記載はない。できれば今後の記載について、議運で協議したいと思うが。今後の考え方を確認したい。
- ・ 梶澤議員：当然中身によってはそういったことも考えてきた。長い時間をかけて協議をしてきたが、主たる委員会が論点になってきた。連合審査会であれば付託された委員会が主たる委員会になるが、合同委員会では、所管委員会が主たる委員会という合意は取れた。現状では、その確認ができたことから、連合審査会に準じるということで良いかと考える。
- ・ 広瀬議員：改正に向けて議論するのか、準じることで良いのか、再度、議運で協議いただくことでよいのか。
- ・ 梶澤議員：今日は議運の総括を伝えたもの。本日の意見を踏まえて、議運で協議をしていきたい。
- ・ 議長：再度、議運で検討をしていただくこととする。

②新嵐山スカイパーク活用計画に関する政策討論会の開催について

- ・ 正村議員：現在、新嵐山スカイパーク活用計画がR2年度から具体的に動き出している。この件は議員それぞれの考えはあると思うが、町民からも様々な声が届いていると思う。新嵐山スカイパークが町民財産というところであろうと思う。委員会としては、活用計画について調査を行ってきており、その中で、この問題については全議員での情報共有が必要という声が出され、そのような場を設けていきたいとしているところである。7/2の議運でも、その他のところで提案をしている。ぜひとも、政策討論会ということで、場を設けていただければと。目的は、計画の情報共有、それから、委員会内で課題や争点をまとめているものを厚生文教の委員にも意見をいただき、委員会活動に反映していきたいもの。資料は作成途中であるが、作成終了次第、そうした場を設けていただきたい。
- ・ 議長：総務経済常任委員会の中で議論を進め、論点等の整理を一定程度終わっている状況。これらに対して、意見をいただきたいという趣旨であった。基本的には、両委員長協議のもとに、であるが、ご異議なければ開催していく方向としたいと考えるがいかがか。
- ・ 立川議員：昨日開催した厚生文教常任委員会の6月定例会議の振り返りにも、この件については、意見もあったことから、今後、総務経済常任委員会の方で討論会上げたい資料を提示いただければ、開催はよろしいのではないかと考える。
- ・ 議長：今後開催に向けた内容、日時等は、具体的には議運で日程協議含めて整理をしていくこととしたい。

- ・広瀬議員：先ほどの合同委員会の件にも関係するが、そこは委員会で必要あれば合同委員会を開く、ということにしていかないと。いちいち、全協を開催して合同委員会を開催することにはならないのでは。
- ・議長：今回の件は、政策討論会であるので、議運において開催の可否を決定していくものと承知している。合同委員会は、広瀬議員言われるとおりの開催方法になるかと思うが。
- ・広瀬議員：今までは集中的に総務経済常任委員会が調査している中で、厚生文教常任委員との間では、情報量の差があるのでは。その差を埋めるようなことをしていかないと。なので、その前の合同委員会なのか、そのうえでの政策討論会なのか、そのあたりをしっかりとしていかないと。
- ・議長：議運、担当委員会で十分議論を尽くした中で進めていければと。
- ・正村議員：今のご指摘はまさに当委員会でも議論になっていたところで、情報量の差を埋めることをやらなくてはならないし、しっかりしていきたい。公開されている会議録もしっかりと読んでいただきたい。
- ・議長：そのあたりを、しっかりと準備して進めていただきたい。

以上で会議を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----

記載のとおり報告する。

令和2年7月16日

芽室町議会議長 早苗 豊